

2024年3月12日

(株)平野興産

(株)しずおかフィナンシャルグループ

## (株)平野興産が「天竜地区・森町における森林」を J-クレジット創出プロジェクトに登録

株式会社平野興産(代表取締役社長 平野 弘)では、しずおかフィナンシャルグループの静銀経営コンサルティング株式会社(代表取締役社長 山越良二)の支援を受けて、浜松市(天竜地区)および周智郡森町における森林(約 432ha)において、本日、J-クレジット創出プロジェクトに登録される予定です。

森林由来の J-クレジット制度は、適切な施業を行っている林業事業者の森林経営活動を環境価値として国が認証する制度です。認証されたクレジットは、CO<sub>2</sub>を排出する企業などが購入し、カーボンオフセットに利用することができます。

今後も、地域の脱炭素化の実現に向けて、環境資源の活用による森林クレジットの創出など、持続可能な地域社会づくりに連携して取り組んでまいります。

### 1. クレジットの概要について

プロジェクト名	はままつ森林保全プロジェクト
プロジェクト実施地	浜松市(天竜地区)、周智郡森町
プロジェクト面積	298ha
創出クレジット量(見込)	16,699トン(対象期間16年)、1,043トン(年平均)
その他	<p>・浜松市天竜地区を中心に FSC 認証(※)を取得しており、適切な森林管理がなされている森林を含む J-クレジット創出プロジェクトとなります。</p> <p>これからも引き続き、適切な森林管理を行なうことで、質の高いクレジット創出をめざします。</p> <p>※FSC 認証/持続可能な森林活用・保全を目的に、「適切な森林管理」を認証する国際的な制度。認証を受けた森林からの生産品には FSC ロゴマークがつけられる</p> <p>・本件は、主伐や再造林を含むプロジェクトであり、本来的な林業と環境価値の創出を両立させることで、林業や森林のサステナビリティ向上に取り組めます。</p>

### 2. 今後の取り組みについて

○平野興産では、国内三大美林と称される「天竜美林(浜松市天竜地区)」において、100年以上林業を営んでいます。明治時代、浜松市の山間部で植林事業に尽力された金原明善翁の考えの流れを汲んで林業に取り組んで以来、良質な木材の供給や、間伐などの森林管理により森林のもつ多面的機能を適切に発揮できる環境整備に取り組んでいます。

○今回、認証される見込の J-クレジットは、「天竜美林」の保全に資する適切な森林管理が環境価値として認められたもので、本活動により社会価値を生み、本来的な林業にとどまらず、林業や森林を通じた社会貢献をめざす活動につなげていきます。

○創出される J-クレジットについては、まずは浜松市内での活用をめざし、静銀経営コンサルティングと連携しながら、地産地消でのカーボンニュートラルや、中山間地と市街地において環境価値と経済価値の包摂性をもって循環する「地域共創・共生・循環モデル」の構築に取り組んでまいります。